

あだたら

十一月三十日(月)

今年の登山道整備も

無事終了しました

報告 編集部

第385号
発行所 松本市山部町
あだたら山部
編集



11月6日、雪の薬師尾根で登山道整備、居合わせた人だけ

今年も、安達太良山の登山道整備、無事に終了する事ができました。今年も、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が四月十六日に全国に拡大、「事態の収

束を見るまで山岳スポーツ行為を厳に自粛して頂きませう山岳四団体としてお願いいたします。(抜粋)
四月二十日付、山岳四団体声明、山岳スポーツ愛好者

●編集部連絡先
二本松市部内1-5-15
0243(22)4245
F a x 可 渡辺 正

の皆様へ。
山行自粛の中、天候不良という事情もあり、整備作業への参加者は少なくなっていました。

それでも十月十一月には

今年	の登山道整備参加者	人
1	5月13日 湯川溪谷	6
2	5月28日 丸札取付	5
3	8月23日 笹山下	7
4	9月27日 僧悟台	6
5	10月7日 湯川下部	9
6	10月25日 五葉松平	9
7	11月6日 薬師尾根	11
8	11月10日 五葉松下	3
9	11月13日 丸札外し	6
10	11月17日 五葉松下	6
11	11月25日 勢至平	3
計		71

作業については、契約先の「福島県自然公園清掃協議会」に報告済みで、整備費用を受け取ることができま

コナ禍も一段落、例会でお願いしたこともあり、少なかった整備作業にも参加者が増え、当初の参加予定者数七十名を達成することができました。なお五葉松平下には、まだ階段の材料があり、今月の適当な時期に階段作りを行えれば良いと思います。

十一月十三日(金)

湯川溪谷登山道、丸札道標外し、アルミ橋板・栈橋外し

報告 編集部

二本松市都市計画課は十三日(金)、安達太良山湯川溪谷登山道の道案内サイン看板(丸札道標)の取り外し作業を実施した。一番が塩沢登山口、三十番がくるがね小屋で、今シーズンも登山者の安全登山の案内をして来た。汚れや破損等もあるので冬期間は回収さ

れ手入れされて来期の設置に備える。十三日には市役所三名、当会六名の九名が、午前九時過ぎに塩沢登山口から入山。丸札の現状を確認しながら登山した。二十五番以降は回収してくるがね小屋に保管を依頼した。くるがね小屋で昼食後、下山しながら道標を回収、午



撤去・回収された丸札道標



小屋に預かって貰った25番以降の丸札道標

後三時過ぎには、二十四枚の道標を回収して無事下山した。湯川溪谷登山道は積雪期には閉鎖される。登山道のくるがね小屋側入口「塩沢別れ」と塩沢登山口

の栈橋も撤去されている。積雪前の入山などの際には

充分注意して欲しいとしている。



屏風岩向、栈橋撤去



荒竜岩下橋、撤去作業

十一月六日(金)

雪の薬師尾根、刈払い

報告・編集部



薬師尾根登山道整備参加者、カメラを含めて11名

安達太良山薬師尾根で登山道整備を実施した。安達太良山で一番利用者の多い登山道、草刈機を使って「刈払い」作業は中々行えないので、ロープウェイ

運行最終の平日に実施してまた先月実施した五葉松平

いる。作業場所はロープウェイ山頂駅から樹水坂上道標までの範囲。草刈機を使用して、登山道に張り出した灌木、笹の刈払いを行った。

登山道の残作業も併せ実施した。当日は良く晴れて、十一月にしては風も無く暖かい日。平日にしては登山者が



道標まで、機械担いで上った人達



樹水坂上道標で刈払い作業

多く、登山道の上部にまで草刈機を持ち上げての整備作業に驚き、感謝の言葉を掛けていた。前日に今シーズン初めての降雪があり、



仙女平分岐下で刈払い作業②



仙女平分岐下で刈払い作業①

登山道は木道も積雪状態で滑り易いので慎重な作業が要求された。会員外も含めて十一名が参加した。



塩沢別れに看板設置

勢至平登山道、くろがね小屋下の「塩沢別れ」に、湯川渓谷登山道閉鎖の看板を設置した。当日、天気予報では、二本松・猪苗代とも晴れの予報、しかし朝から山は小雨模様、降ったり止んだり。「滝見台」から「八ノ字頭」迄の登り道、雨降りと言うこともあり滑ることこの上なく同行者驚いていた。当面雪解けを待って、土嚢袋を多数設置することを考えよう。

報告・編集部

十一月二十五日(水) 勢至平塩沢別れ閉鎖看板設置

五葉松平下登山道、リフト脇登山道で、六日に時間切れで、できなかった、刈った笹の整理を実施した。この場所は前日にも降雪、新雪が刈っただけの笹に被さり、道が見えなくなっていた。

て、通過に支障が出ていた。当日は三名が、熊手や長柄の鎌等を準備、元切符売り場上の沢から上で作業を実施、一時間ほどで、刈った笹は排除され、登山道が姿を現した。



登山道から、刈った笹排除

十一月十日(火)

五葉松平下、刈った笹排除

報告・編集部

十一月十七日 (火)
五葉松平下、
登山道に階段設置
 報告・編集部



8時43分、作業前、材料・工具の運搬準備できた

安達太良山葉師尾根・五葉松平登山道で、階段設置作業を行った。当会は登山者の少なくなる晩秋の積雪前の時期に、このような整備作業を実施している。当日朝、会員外含めて六名の参加者は奥岳登山口か

ら、杭や土留め板、土嚢袋、トラロープなどの材料やチェーンソー、掛矢、スコップ等の道具を持って登山を開始した。場所はあだたら高原スキー場のシリウスゲレンデ、ゴールドラインリフト終点南側で五葉松平登



だいぶ設置できた



階段の材料を運ぶ

山道の急傾斜部分。コンクリート製の階段が設けられていたが、崩れて登りにくい登山道となっていた。参加者は、崩れた登山道を整地して、杭を打ち土留め板を置き、石や土を入れて階段を作った。当日は晩秋の平日だったが登山者は多く、整備作業に驚き、感謝の言葉を掛けていた。現場は東側斜面、午後にはすぐ日影となる。午後三時前には作業を終えて、奥岳登山口に無事下山した。

